

緊急会員企業動向調査結果

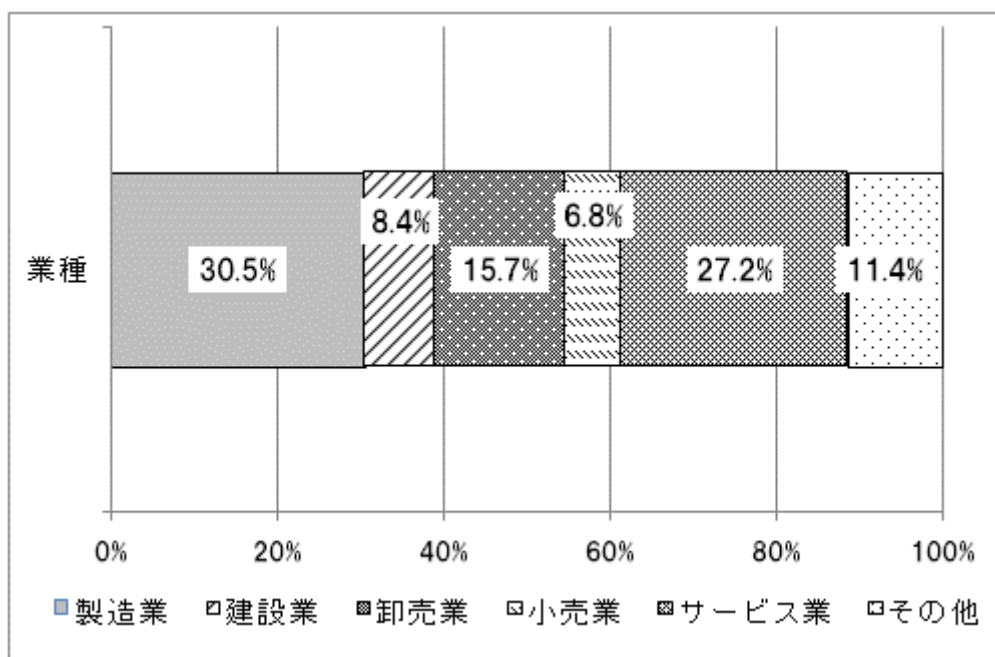
I 調査概要

- ・調査期間：平成21年3月2日（月）～17日（火）
- ・調査先：東商会員企業 1,490社
- ・調査方法：会員訪問によるヒアリング、各種会合での配付・回収等

II 集計結果

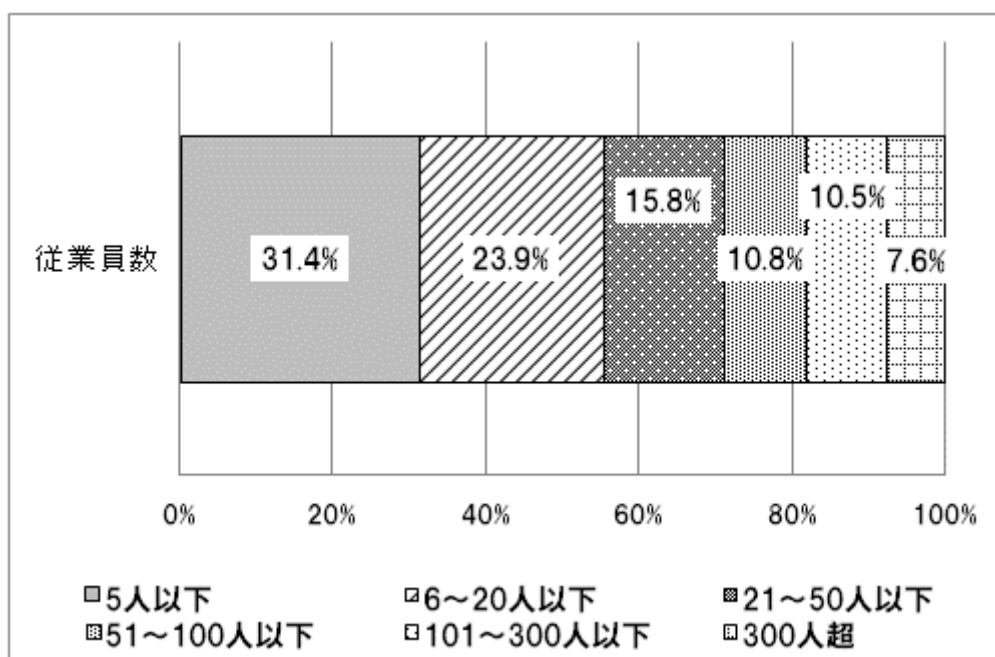
1. 業種構成

○調査先の業種構成は多い順に、製造業 30.5%、サービス業 27.2%、卸売業 15.7%。



2. 規模構成

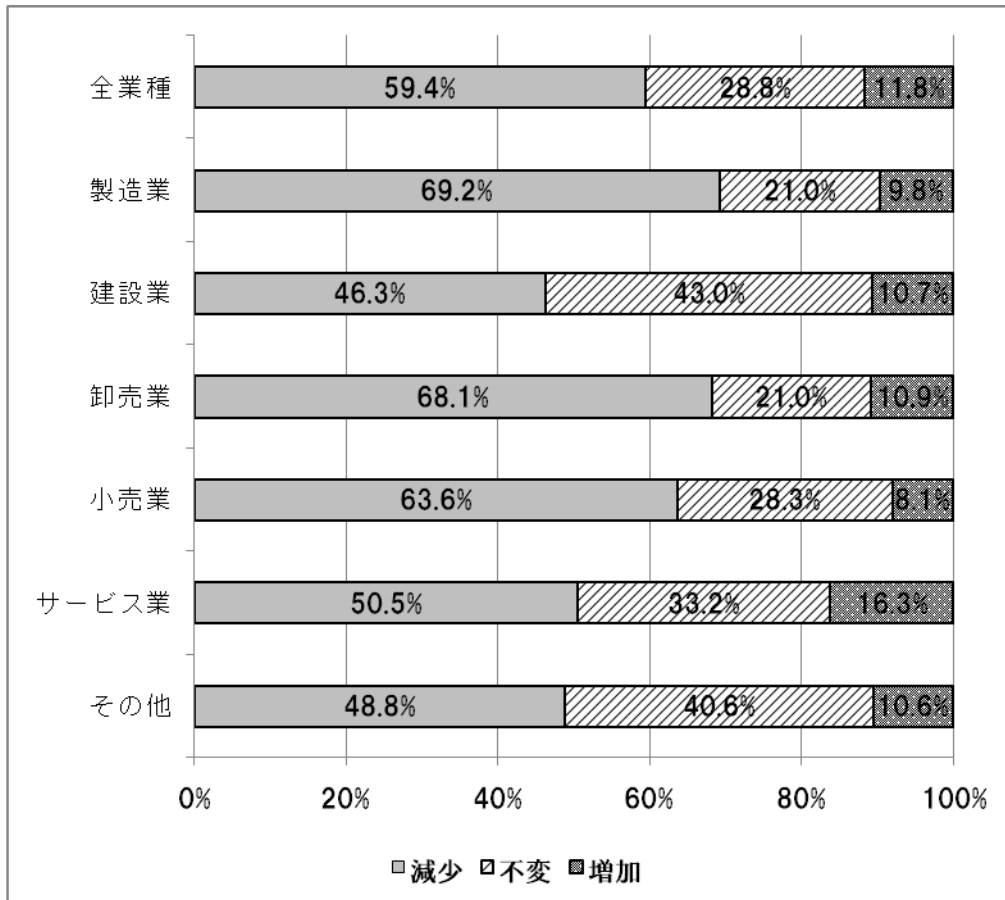
○調査先の規模構成は、従業員が少ない企業ほど多く、従業員50人以下で71.1%を占めた。



3. 2008年度下期（10～3月）の見通し（N=1,436）

（1）売上

○2008年度下期（10～3月）の売上については、全業種で「減少」が59.4%に達した。
業種別では、製造業で「減少」との回答が最も多く、卸売業、小売業が続いた。

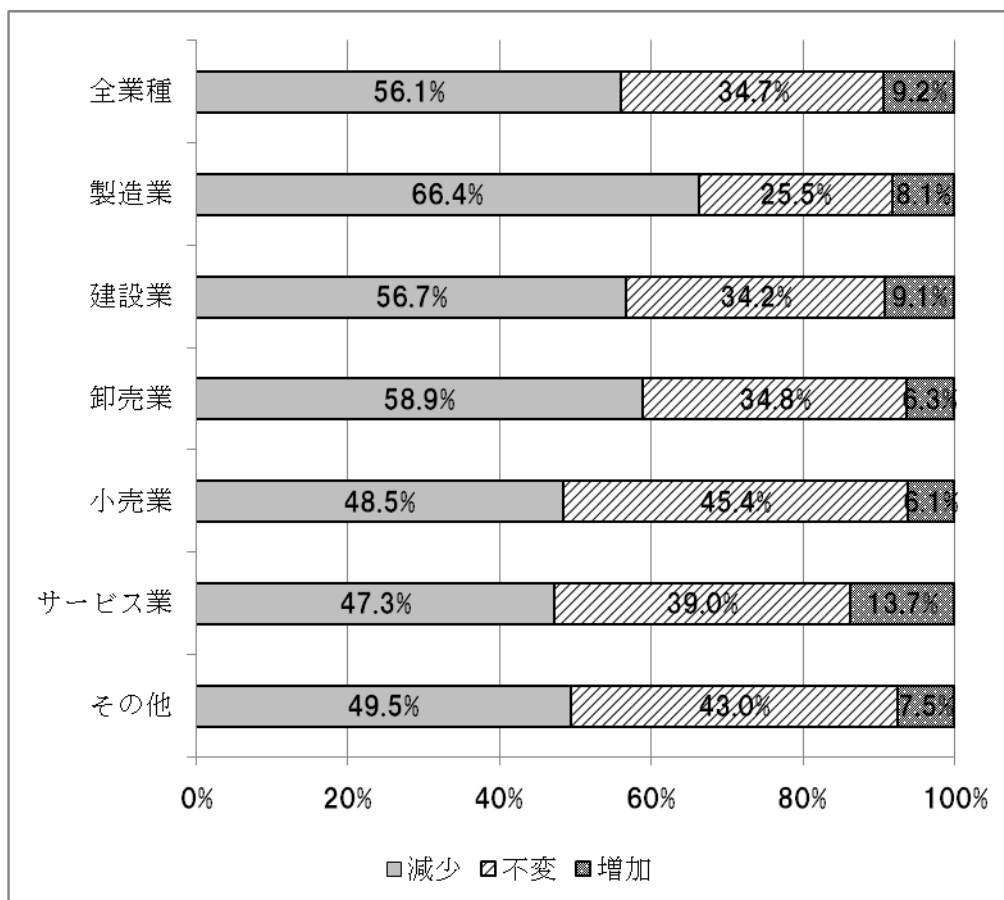


○「減少」と回答した企業に減少幅を聞いたところ、「30%減」以上が全業種で37.7%に達した。
中でも、製造業は減少幅が大きく、「30%減」以上が半数（50.0%）を占めた。

	10%減	20%減	30%減	40%減	50%以上減
全業種	30.2%	32.1%	18.1%	7.9%	11.7%
製造業	21.9%	28.1%	22.6%	10.9%	16.5%
建設業	27.9%	34.9%	20.9%	9.3%	7.0%
卸売業	24.9%	39.3%	14.3%	8.6%	12.9%
小売業	45.6%	36.8%	14.0%	1.8%	1.8%
サービス業	43.7%	29.1%	15.2%	5.7%	6.3%
その他	31.7%	34.9%	15.9%	3.2%	14.3%

(2) 利益率

○2008 年度下期（10～3 月）の利益率については、全業種で「減少」が 56.1%に達した。
中でも、製造業で「減少」との回答が多い。



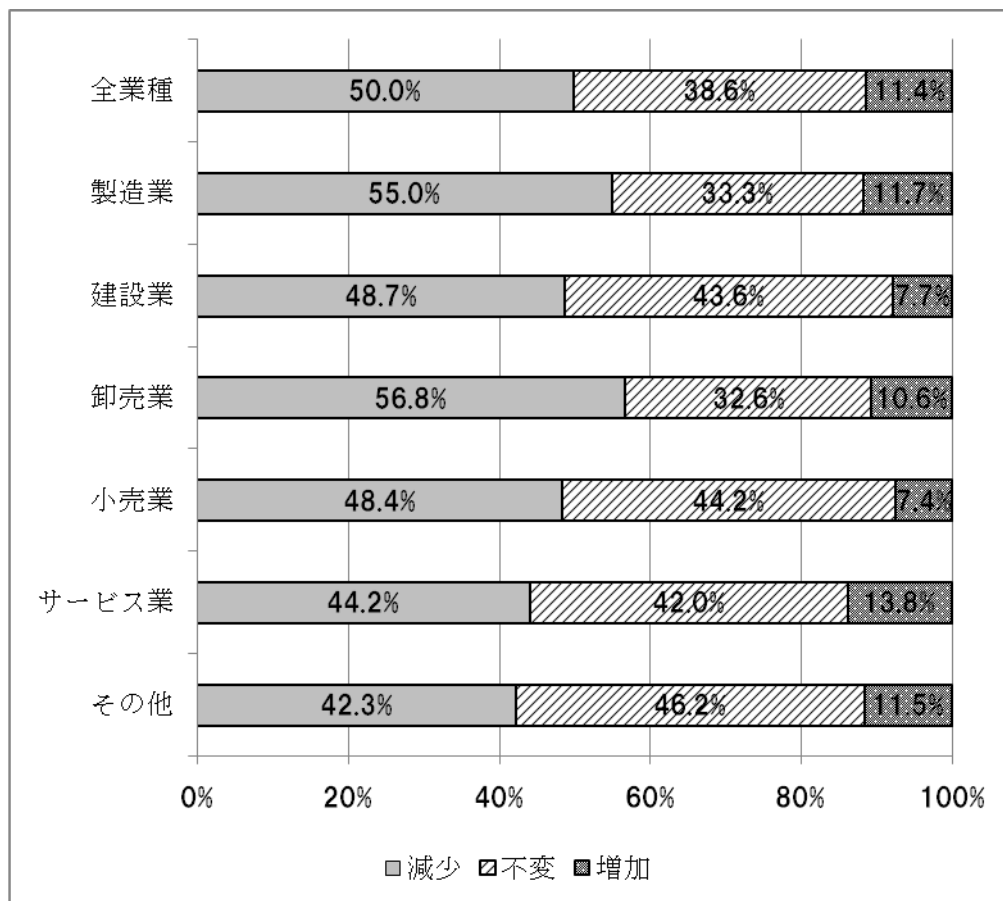
○「減少」と回答した企業に減少幅を聞いたところ、「30%減」以上が全業種で 44.8%を占めた。
業種別では、製造業、その他業種（運輸業、不動産業等）で「30%減」以上が過半数に達した。

	10%減	20%減	30%減	40%減	50%以上減
全業種	32.4%	22.8%	14.8%	6.9%	23.1%
製造業	23.4%	22.5%	12.3%	9.8%	32.0%
建設業	43.8%	33.3%	5.3%	1.8%	15.8%
卸売業	35.3%	20.4%	18.6%	5.3%	20.4%
小売業	59.1%	22.7%	11.4%	6.8%	0.0%
サービス業	34.3%	23.4%	18.2%	5.1%	19.0%
その他	28.8%	16.9%	22.0%	6.8%	25.5%

4. 2009 年度上期（4～9 月）の見通し（N = 1, 4 3 6）

（1）売上

○2009 年度上期（4～9 月）の売上については、全業種で「減少」が 50.0%と、更なる悪化を見込む企業が半数に達した。業種別では、卸売業と製造業で「減少」との回答が多い。



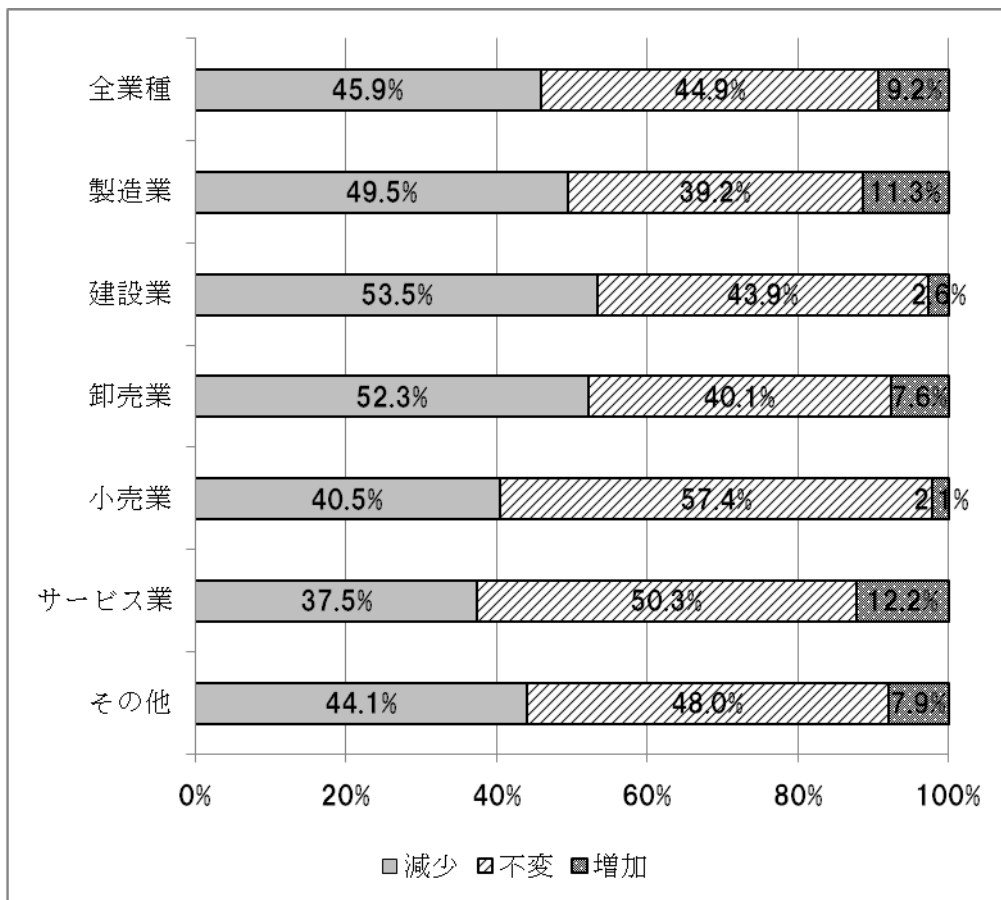
○「減少」と回答した企業に減少幅を聞いたところ、「30%減」以上が全業種で 28.4%となった。中でも、製造業は「30%減」以上が 38.2%と、大幅な落ち込みが続くとの見方が多い。

	10%減	20%減	30%減	40%減	50%以上減
全業種	42.4%	29.2%	13.0%	5.2%	10.2%
製造業	35.3%	26.5%	17.6%	7.4%	13.2%
建設業	43.2%	29.5%	13.6%	2.3%	11.4%
卸売業	42.2%	26.6%	11.0%	7.3%	12.9%
小売業	53.5%	34.9%	9.3%	2.3%	0.0%
サービス業	48.0%	34.4%	9.8%	1.6%	6.5%
その他	48.1%	28.8%	9.6%	5.8%	7.7%

(2) 利益率

○2009 年度上期（4～9 月）の利益率については、全業種で「減少」が 45.9%になった。

業種別では、建設業、卸売業で「減少」が半数以上を占めた。製造業も依然、「減少」が約半数を占めた。



○「減少」と回答した企業に減少幅を聞いたところ、「30%減」以上が全業種で 33.6%と、やや減ったものの、3分の1以上を占めた。中でも、製造業、その他業種は「30%減」以上が 40%超と、大幅な落ち込みが続くとの見方が強い。

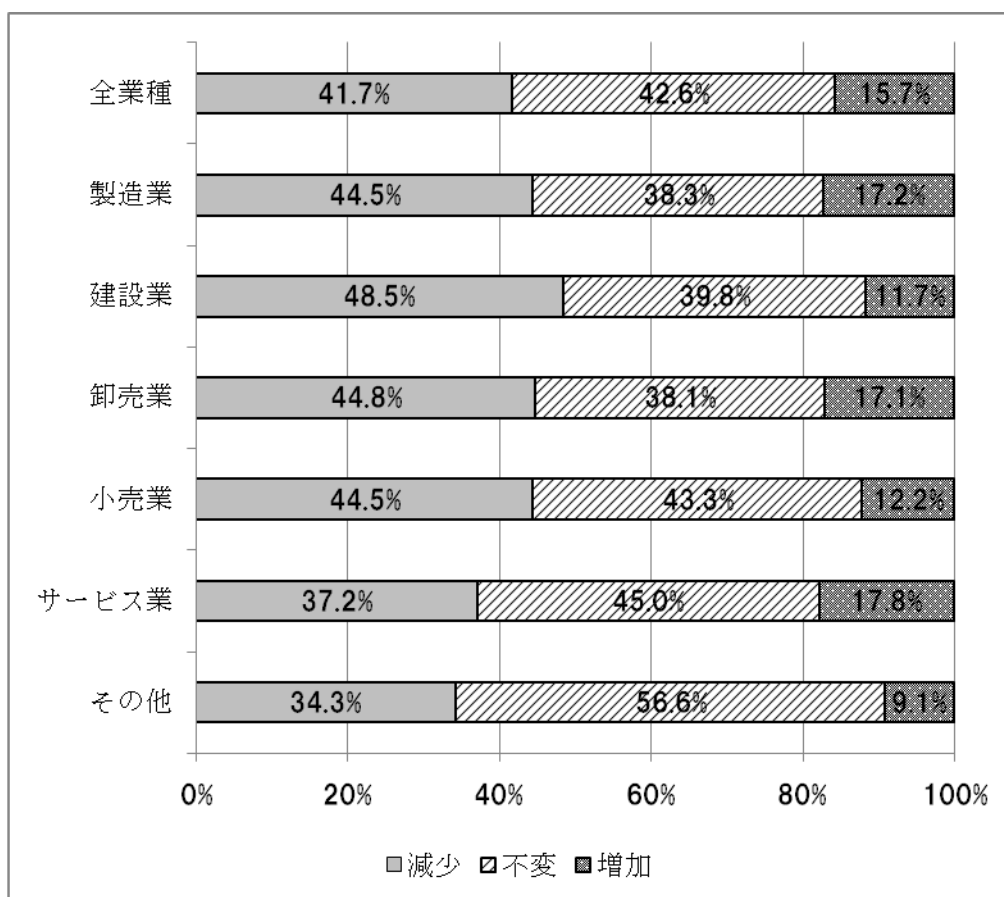
	10%減	20%減	30%減	40%減	50%以上減
全業種	41.1%	25.3%	12.5%	5.1%	16.0%
製造業	33.7%	25.4%	14.9%	6.1%	19.9%
建設業	43.7%	31.3%	8.3%	4.2%	12.5%
卸売業	41.6%	25.0%	12.5%	9.4%	11.5%
小売業	73.5%	17.6%	5.9%	0.0%	3.0%
サービス業	41.8%	28.6%	10.2%	1.0%	18.4%
その他	40.8%	18.4%	16.3%	6.1%	18.4%

5. 2009年度下期(10~3月)の見通し (N=1,436)

(1) 売上

○2009年度下期(10~3月)の売上については、全業種で「不変」が42.6%と最も多くなった。

製造業、建設業、卸売業、小売業では、依然「減少」が最も多いものの、一方では「増加」も増えてきており、圧倒的な「減少」見通しがやや緩んでいる。業種別では、建設業で「減少」が依然多い。



○「減少」と回答した企業に減少幅を聞いたところ、「30%減」以上が全業種で28.5%と、2009年度上期と変わらなかった。「減少」見通し企業では、警戒感が続いている。

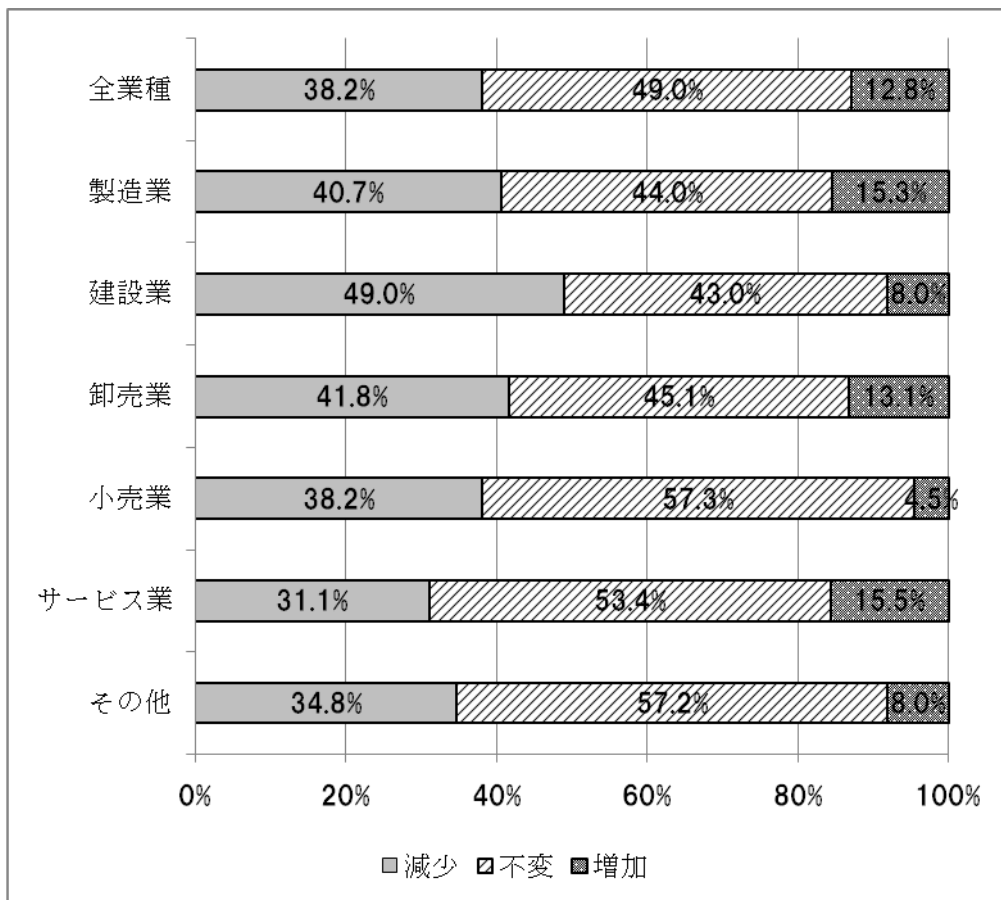
中でも、製造業は「30%減」以上が40.2%と、悲観的な見方が全く抜けていない。

	10%減少	20%減少	30%減少	40%減少	50%以上減
全業種	41.9%	29.6%	14.7%	3.4%	10.4%
製造業	25.5%	34.3%	18.2%	5.8%	16.2%
建設業	47.3%	23.7%	13.2%	5.3%	10.5%
卸売業	39.9%	30.7%	12.0%	2.7%	14.7%
小売業	57.1%	28.6%	11.4%	2.9%	0.0%
サービス業	52.7%	27.5%	14.3%	1.1%	4.4%
その他	59.0%	23.1%	12.8%	0.0%	5.1%

(2) 利益率

○2009年度下期(10~3月)の利益率については、全業種で「不変」が49.0%と最も多くなった。

建設業を除く全業種で「不変」が最も多くなったが、一方で、「増加」との回答は小売業で小さくなるなど、業種間でやや差が出た。



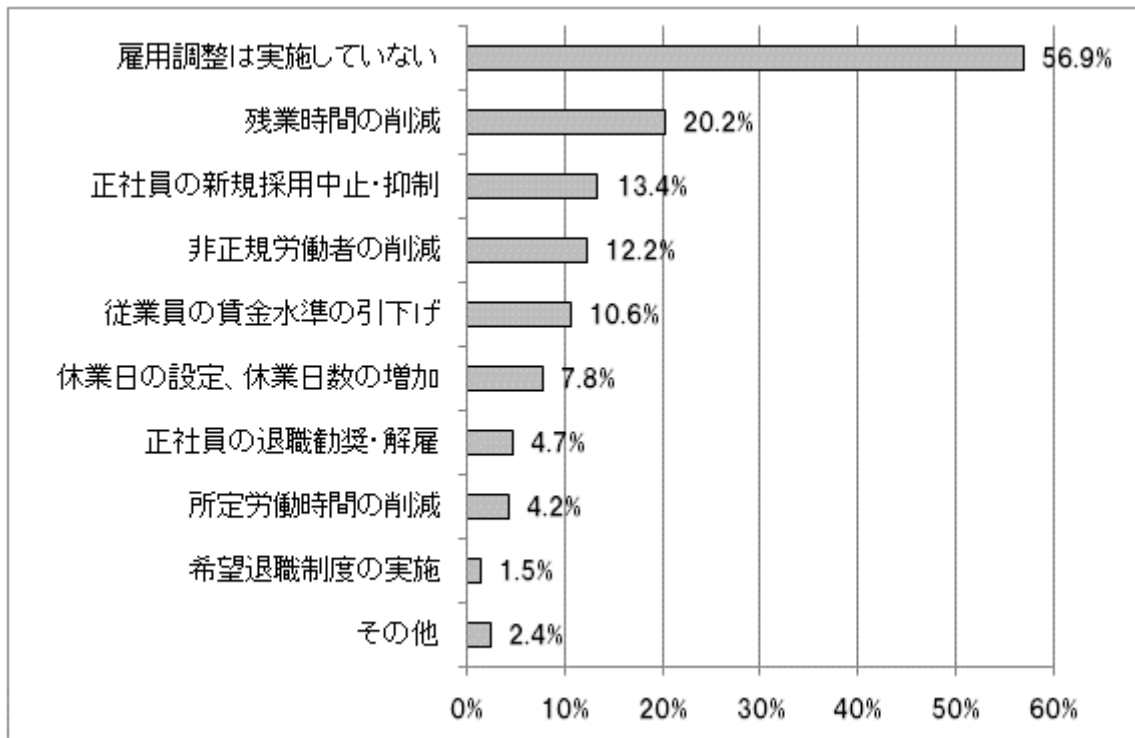
○「減少」と回答した企業に減少幅を聞いたところ、「30%減」以上が全業種で33.1%と、依然3分の1程度を占めた。「減少」見通し企業では、警戒感が続いている。

中でも、製造業は「30%減」以上が42.2%に達し、悲観的な見方が全く抜けていない。

	10%減	20%減	30%減	40%減	50%以上減
全業種	42.0%	24.9%	14.6%	4.4%	14.1%
製造業	33.0%	24.8%	42.2%	6.6%	18.2%
建設業	44.7%	23.7%	15.8%	10.5%	5.3%
卸売業	42.9%	31.4%	10.0%	4.3%	11.4%
小売業	65.6%	20.7%	10.3%	3.4%	0.0%
サービス業	41.8%	25.4%	14.9%	0.0%	17.9%
その他	48.6%	16.2%	16.2%	0.0%	19.0%

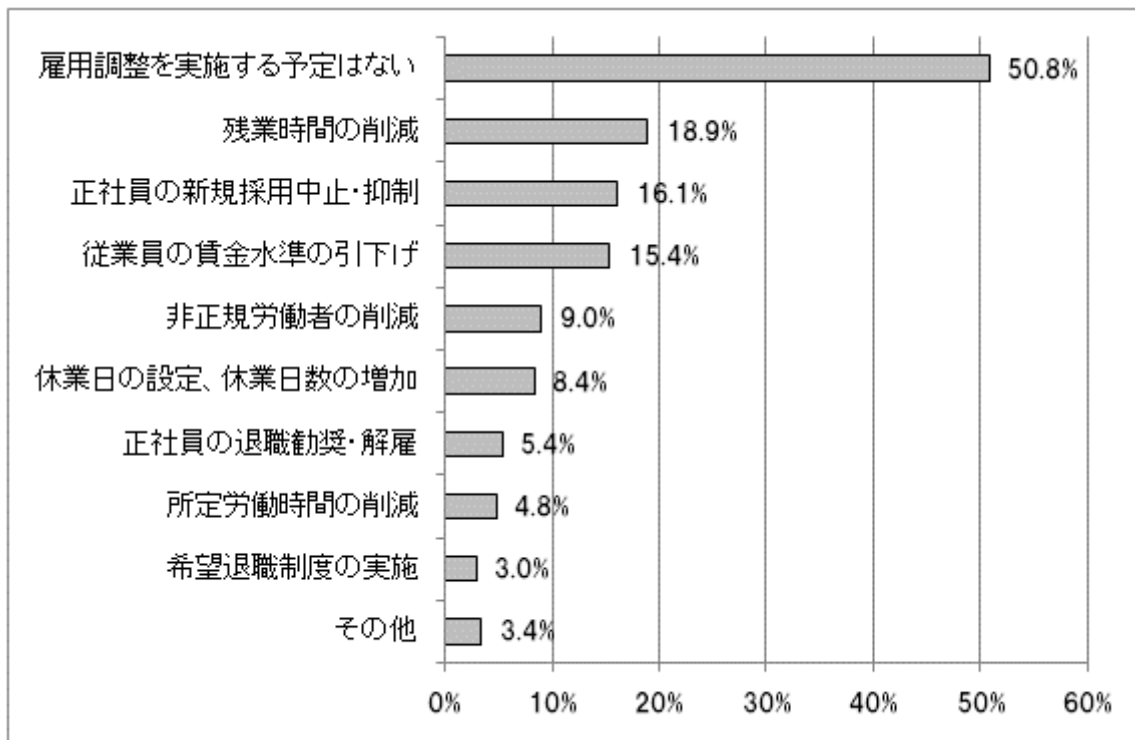
6. 2008年10月以降に実施した雇用調整（複数回答）（N=1,396）

○雇用調整の実施については、「実施していない」という回答が56.9%に達し、雇用を支える姿勢が伺えた。一方、雇用調整の実施企業における具体的な対応としては、「残業時間の削減」（20.2%）や「正社員の新規採用中止・抑制」（13.4%）、「非正規労働者の削減」（12.2%）が多かった。



7. 今後に向けて、実施を検討している雇用調整（複数回答）（N=1,362）

今後に向けて検討している雇用調整については、「検討していない」という回答が50.8%に達し、引き続き雇用を支える意向が伺えた。一方、雇用調整を検討している企業では、「残業時間の削減」（18.9%）、「正社員の新規採用中止・抑制」（16.1%）、「従業員の賃金水準の引下げ」（15.4%）が続いた。



以上